

(株)宏和が毎月お客様へお役立ち情報を届けします。

# コウワ/ワ

MONTHLY NEWS LETTER Vol.39



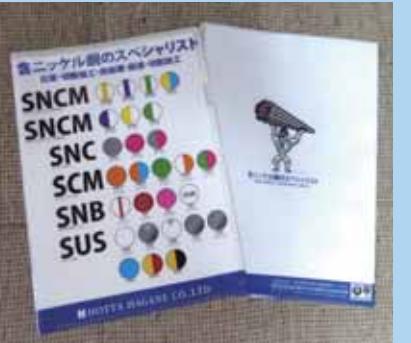
## 販促品の王道 クリアファイル印刷

～簡単に捨てられない販促品！～

### 貰う側のメリット



- よく使うものなのでありがたい
- かさばらないので保管しやすい



### 作る側のメリット



- 低コスト
- デザインの自由度が高く表現の幅が広げやすい
- 目的に応じて制作できる  
(会社イメージアップ・展示会・一押し商品・イベント等)
- インパクトのあるデザインだと貰った人が話題にしてくれる



カラー印刷、(様々な色での) 箔押し、等お気軽にご相談下さい。



株式会社 宏 和

東大阪市長田東 1-7-22 TEL 06-6789-2313 FAX 06-6789-2339

<https://www.d-kowa.co.jp/>

Kowa Corporation

<https://scanning.jp/>

オンデマンド印刷 会社案内、パンフレット、チラシ、名刺、カード、封筒、シール、伝票、表彰状  
冊子印刷 取扱説明書、カタログ、記念誌、広報誌、報告書、論文、自分史  
電子化業務 紙文書・紙図面スキャニング(電子化)サービス、データエントリー(入力)、データコンバート  
CAD業務 CADデータ出力、CADデータ入力(トレース・設計)、電子納品データ作成  
コピー・製本 大判コピー、カラーコピー、各種製本、ラミネート、パネル・看板制作  
その他 人材派遣、人材紹介、マイクロ撮影、マイクロフィルムスキャニング、WEB制作

コウワ/ワ  
12 Vol.39

発行者：株式会社宏和  
所在地：〒577-0012 東大阪市長田東 1-7-22 TEL 06-6789-2313

(株)宏和



今年もあっという間に12月。1年が慨然と過ぎていきます。先日、スーパーのレジでのこと。前にかなりの高齢のお年寄りが2人並んでおられます。レジでの支払いも超スローペース。ついイライラしてしまう自分がいました。こんなことが日常茶飯事になるであろう超高齢化に向かう日本。自分も同じ道をたどるわけなので、心の持ち方も変えていく必要がありそうです。

代表取締役 日笠宏昭

宏和社員が勝手に選ぶ

# 今年の映画ベスト5

このところ堅い話題が続きましたので、今月は、今年封切りされた映画（昨年後半に封切りされて今年映画館で見ることのできた映画を含む）の中から弊社社員が勝手に選ぶベスト5を掲載します。スペースの関係上、あらすじや解説は記載しませんので、ネットでご確認下さい。

年末年始の映画鑑賞の参考になれば幸いです。

No.  
1

## カメラを止めるな！ ★★★★★



Facebook友達の普段は映画に対して辛口批判のおじさまたちがこぞって絶賛しているので、騙されたと思って観にいきました。前半は、ほんまに騙されたのでは?と落胆し、眠気さえ覚え始めましたが、後半は一転、眠気なんぞ吹っ飛びほどの爆笑の連続。こんなに映画館で笑ったのは初めてでした。結局、この映画を3回観ましたが、1回目はただ面白く、2回目は前半に散りばめられた伏線をゆっくり味わいながらの鑑賞。そして3回目、エンドロールが流れる中、3回目にして初めて、この映画の本質は、父と娘の物語であることに気づいた時、思わず涙が・・。というわけで、ここ最近では一番の映画です。(H.S.)

No.  
2

## バーフバリ 王の凱旋 ★★★★★



バーフバリ 王の凱旋 ★★★★★

インド映画の大作です。原題は、" Baahubali2: The Conclusion " ということで、前作「バーフバリ 伝説誕生」の続編（結末）ですが、前作を観ていなくてもストーリーがわかりますので大丈夫。現在、未公開部分を含めた「完全版」も公開されています。

すべてのシーンが、通常の映画の 50 倍のスケールで追ってくる感じで、出演俳優の演技も素晴らしい、伝わってこない感情がありません。ストーリー自体は勤善懲悪のシンプルなものです、それがとても良く、私が人生の中で見た映画の中で一番面白かったです。恐るべしコテコテのインド映画。(Y.S.)

No.  
3

## グレイテスト・ショーマン ★★★★★



主人公が歌うテーマと、有名な " This Is Me " (鳥肌が立ちました) だけでなく、次々と流れる歌がどれも良くて耳に残る曲ばかりです。ストーリーに感動するというより、登場人物それぞれの気迫に満ちた歌と、各シーンでの躍动感溢れる演出や表情に感動する映画でした。この映画は音響の良い映画館で観るべき作品です。(N.O.)

No.  
4

## レディ・プレイヤー1 ★★★★★

スティーブン・スピルバーグ史上、最高の映像革命。日本のアニメや特撮のキャラクターが多数出てくるという噂が先行していたスピルバーグ監督作品で、それだけが目的で観に行つたのですが、様々なジャンルの映画がごちゃまぜになっていて、ドンパチやっているシーンばかりが続くわけではなく、ホラー映画になつたり、ラブロマンスになつたり、飽きさせない作りでした。個人的には、ワーグナーの「パルジファル」を下敷きにしているように感じ、色々興味深いところも多くて楽しめました。(S.Y.)

No.  
5

## バッド・ジーニアス 危険な天才たち ★★★★



タイ映画史上 No.1 の大ヒットという広告につられて観に行きました。映画自体はとても洗練されてよくできており理屈抜きに楽しめました。(最後にもうひとひねり、どんでん返しがあればなおよかったです) 東南アジアも貧富の差が激しく、「金持ちはしゃーないな」的なあきらめ感が少し感じられ興味深かったです。(H.H.)

## 番外作品

### オール・アイズ・オン・ミー ★★★★★

25 歳でこの世を去ったラッパー、2PAC の伝記映画。音楽好き、HIP HOP 好きにオススメ。(Y.T.)

### ウインド・リバー ★★★★

ワイオミング州のインディアン保留地で発生した殺人事件。特徴ある人物描写と荒涼とした風景がマッチした秀逸なミステリー・サスペンスだと思います。(H.H.)